

シャルル＝フランソワ・ドービニー展 印象派へのかけ橋 Charles-François Daubigny: Toward Impressionism

2019年9月10日[火]－11月4日[月・休]

この展覧会は、19世紀フランスを代表する風景画家の1人、シャルル＝フランソワ・ドービニー(1817-1878)の画業を紹介する、国内初の本格的な回顧展です。

パリに生まれたドービニーは、イタリア滞在やアカデミックな修練を経て、1850年代に画壇で風景画家としての地位を確立します。40歳の時、アトリエ小屋を取り付けた船「ボタン号」を入手し、晩年にいたるまで、川を航行しながらみずみずしいタッチで水辺の風景を描き続けました。

ドービニーの作品は広く人気を博した一方で、大胆な筆づかいが旧来の価値観に合わずしばしば批判の対象となりました。ドービニーは新しい表現を追求する印象派のクロード・モネ(1840-1926)ら次世代の画家たちに多大な影響を与え、彼らの芸術を積極的に擁護したことでも知られます。

本展では、国内外のコレクションより、ドービニーの画業初期から晩年までの、サロン出品作*を含む油彩画・版画等約80点、周辺の画家らによる油彩画約20点をご紹介します。自然のなかに身を置く制作を重視した画家が描き出す、臨場感あふれる風景を、ぜひご堪能ください。

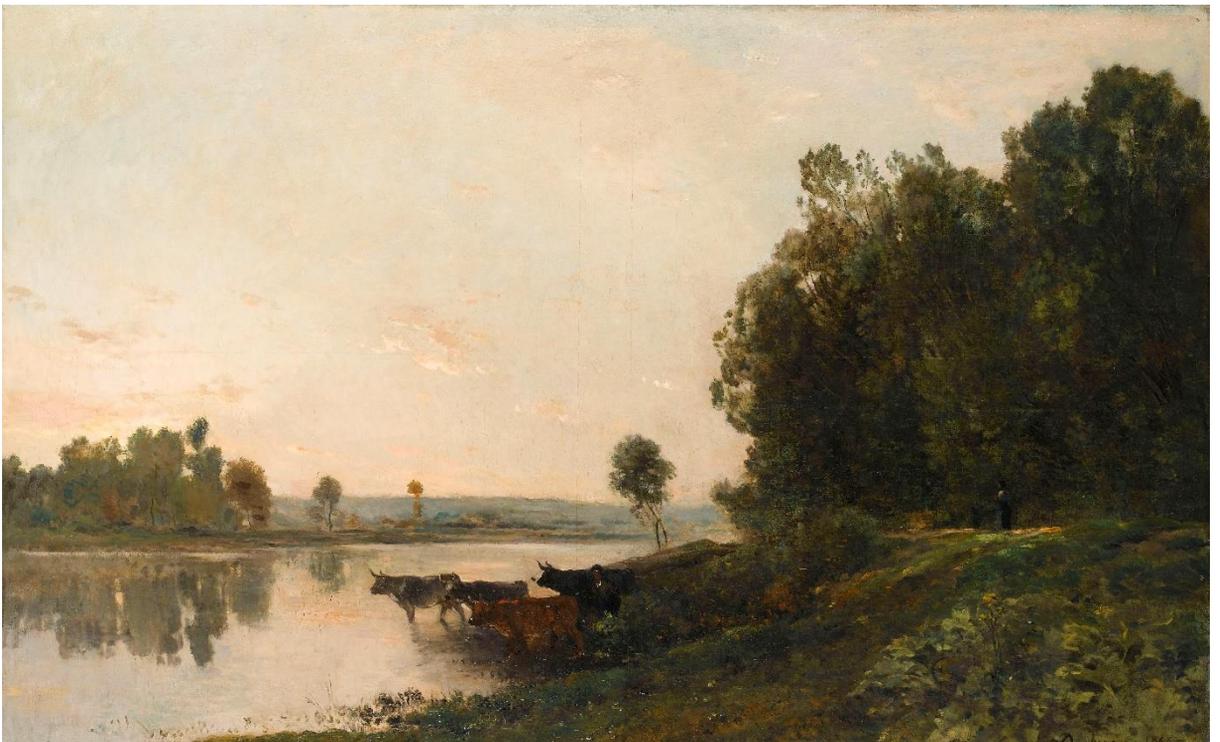
* サロン出品作…当時のフランスの官展に出品された作品







3



4

▲展覧会のみどころ

✓19世紀フランスを代表する風景画家ドービニーの、まとまった数の作品を紹介する、日本初の本格的な展覧会(巡回展、当館が最終会場)です。

...ドービニー個人の画業を通観する本格的な展覧会は、国内では開催の先例がありません。本展では、ドービニーの貴重な初期のサロン出品作から最晩年の作品まで、約80点の油彩画・版画・水彩素描を紹介します。同時代画壇におけるドービニーの位置づけを示すために、ドービニー本人の作品のみならず、同時代の周辺画家(カミーユ・コロー、テオドール・ルソー、ギュスターヴ・クールベ等)の作品約20点も展示します。

✓アトリエ船に乗って旅をつづけた画家のあくなき探索の道程を辿れます。

...ドービニーといえば、アトリエを取り付けた船に乗り、川を航行して理想の風景を探し求めたユニークな制作方法で知られます。「見習水夫」カール(ドービニーの息子)を伴った船の旅をユーモラスに描いた版画集「船の旅」の全作品や、初代アトリエ船「ボタン号」の縮小模型、ドービニー自身が2代目のアトリエ船「ポッタン号」を描いた作品を展示し、会場には取材地を示す地図も掲示。アトリエ船の航跡を辿り、旅を体感できる展示内容です。

✓「印象派」の先駆者でもある画家ドービニーの表現の革新性もご紹介します。

...ドービニーの作品は発表当時から高い評価を得た一方で、「印象」を「粗描き」したにすぎない「未完成」の作品として、批判を浴びることもありました。戸外での丁寧な観察に基づいて、みずみずしい筆致で描かれた風景画は、のちに「印象派」と呼ばれる画家らにも大きな影響を与えました。ドービニーの船上制作に想を得て、クロード・モネもアトリエ船を入手し、制作に取り入れています。三重会場では、9月28日[土]まで、モネが自身のアトリエ船を描き込んだ作品《橋から見たアルジャントウイユの泊地》(三重県立美術館蔵)も特別に出品します。





6

▲ 展覧会概要

シャルル＝フランソワ・ドービニー展 印象派へのかけ橋

会期＝2019年9月10日[火]－11月4日[月・休]

主催＝三重県立美術館

後援＝在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本
三重テレビ放送、三重エフエム放送

協力＝エールフランス航空

監修＝ランス美術館

Exposition produite et gérée par le Musée des Beaux-Arts de la VILLE DE REIMS

企画協力＝ブレントラスト

助成＝一般財団法人自治総合センター、公益財団法人三重県立美術館協力会

観覧料＝一般1,000(800)円／学生800(600)円／高校生以下無料

* ()内は前売り料金および20名以上の団体料金

* この料金の、「美術館のコレクション」、「中谷ミチコ展」(9月29日[日]まで)、「柳原義達の芸術」(10月5日[土]から)もご覧いただけます。10月1日[火]－4日[金]は柳原義達記念館を閉室します。

* 生徒・学生の方は生徒手帳・学生証等をご提示ください。

* 障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料。

* 県内学校(小・中・高・特別支援)等が来館する場合、引率者も観覧無料(要申請)。

* 毎月第3日曜の「家庭の日」(9月15日[日]、10月20日[日])は団体割引料金でご覧いただけます。

* 主な前売券発売所: チケットぴあ、ファミリーマート、セブン-イレブン他



AIRFRANCE



Reims.fr



▲ 巡回情報

2018年10月20日[土]－12月16日[日] 山梨県立美術館

2019年 1月 3日[木]－ 3月24日[日] 公益財団法人ひろしま美術館

2019年 4月20日[土]－ 6月30日[日] 東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館

2019年 7月19日[金]－ 9月 1日[日] 鹿児島市立美術館

▲関連プログラム

会期中には、さまざまな関連プログラムをご用意しています。
ワークショップと託児は事前申込みが必要。要約筆記や手話通訳、その他支援の必要な方は事前にご相談ください。

1. ワークショップ「水辺のロケーションハンティング」

10月19日[土]13:00－17:30頃（雨天予備日10月20日[日]）

旅を続けて新しい視点を探し続けたドービニーにならない、お気に入りの風景を探すワークショップを行います。美術館のインスタントカメラを使用します。

講師：片山一葉（アーティスト）

会場：津ヨットハーバー（バス発着地は美術館と津駅）

対象：小学5年生から大人まで（小学生は保護者同伴）定員12名

ウェブ申込フォームからパソコンまたはスマートフォンでお申し込みください。10月7日[月]〆切。希望者多数の場合は抽選します。詳細についてはウェブサイト参照。

2. 担当学芸員によるスライド・トーク

10月6日[日]、11月2日[土]14:00－14:40頃

異なるテーマで作家や作品についてお話します。参加無料。

会場：三重県立美術館講堂または美術体験室（当日お知らせします）

対象：どなたでも（大人向け）

3. 担当学芸員によるギャラリー・トーク

9月21日[土]、10月27日[日]11:00－11:30頃

展示室で数点の作品を鑑賞するツアーです。

会場：三重県立美術館企画展示室

対象：どなたでも。展示室に入るためドービニー展の観覧券が必要です。

◎9月21日[土]、10月29日[火]の10:00－12:00に1－5歳児対象の託児サービスを館内で実施します。受付はウェブ申込フォームから、先着順で定員各10名。申込期間は9月2日[月]から各実施日の1週間前まで。詳細はホームページをご覧ください。

▲作家紹介アニメーション

会場ではドービニー展にあわせて制作された、ドービニーの生涯、画業を紹介するアニメーションも上映します。

アニメーション・監督：城井文

監修：小坂井玲（山梨県立美術館）

広報用画像申請用紙

ファクシミリをご利用の方は、ご希望の画像に☑を入れ、申請者情報を記入し上の宛先にお送りください。申請者情報と画像番号をEメールでお送りいただいても構いません。受付後、JPEGまたはTIFFの画像データとキャプションのテキストデータをEメールでお送りします。

ご所属／	担当者氏名／
掲載媒体名称／	
電話番号／	メールアドレス／

- 1
シャルル＝フランソワ・ドービニー《オワーズ川の中州》1860年頃 公益財団法人村内美術館蔵
- 2
シャルル＝フランソワ・ドービニー《ヴァルモンドワの森の中(ル・ソスロン)》1877年
ポントワーズ、カミーユ・ピサロ美術館蔵
© Musées de Pontoise
- 3
シャルル＝フランソワ・ドービニー《オワーズ河畔》1865年頃 ランス美術館蔵
© Christian Devleeschauwer
- 4
シャルル＝フランソワ・ドービニー《オワーズ河畔、夜明け》1865年 リール美術館蔵
Photo © RMN-Grand Palais / Thierry Le Mage / distributed by AMF
- 5
シャルル＝フランソワ・ドービニー《ケリティ村の入り口》1871年 ランス美術館蔵
© Christian Devleeschauwer
- 6
シャルル＝フランソワ・ドービニー《アトリエ船(版画集「船の旅」より)》1862年 個人蔵

◆掲載にあたってのお願い

- ・上記キャプション(作家名、作品名、英字クレジット等)を画像と一緒に掲載してください。
- ・作品画像への文字乗せ、画像トリミングはご遠慮ください。
- ・掲載物を2部、または紙面データを美術館にお送りください。
- ・ウェブサイト上に掲載する場合はコピーガードをかけ、転載禁止の旨、明記してください。
- ・画像データの広報目的以外の使用はできません。

◆お問合せ先

三重県立美術館 学芸普及課 鈴村、太田
TEL. 059-227-2100(代表) / FAX. 059-223-0570
E-mail: bijutsu2@pref.mie.lg.jp(鈴村)